

クイズに挑戦♡ ~わかる・できる・喜ぶ・国語専科のすすめ~

“石川塾名物講座”で国語力をつける♡自分では選ばない作品でも、読んでみると面白い作品ばかり♡読み継がれてきた作品から新しいものまで、豊富なラインナップ♡読めば世界が広がるよ♡

『読解力がグングンのびる! 齋藤孝のゼツタイこれだけ! 名作教室 小学5年』齋藤孝/講談社



【掲載作品】●吾輩は猫である(抜粋)/夏目漱石●サーカス/向田邦子●女生徒(抜粋)/太宰治●マクベス(抜粋)/シェイクスピア●言葉の成り立ちを学ぼう 故事成語「杞憂」/鼻/芥川龍之介●伊豆の踊子(抜粋)/川端康成●夜中の汽笛について、あるいは物語の効用について/村上春樹●清兵衛とひょうたん/志賀直哉●詩のひろば サーカス/中原中也●若草物語(抜粋)/L. M・オルコット●二十四の瞳(抜粋)/壺井栄●銀河鉄道の夜(抜粋)/宮沢賢治

在塾生 通常授業(15分サービス)で受講できますので申し出てください♡

持ち物 10ミリ方眼罫ノートを使用します

単元学習のススメ♡国語専科:受講料

(小中高大学生も)1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(お母さん大人も)1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(教材資料施設費)ひと月1500円(新規塾生・大人の方)

大人へ幾何への誘い講座 ~わかる・できる・喜ぶ・数学専科のすすめ~

『怠け数学者の記』小平邦彦/岩波書店



数学を理解するとは、数学的現象を「数覚」という感覚で「見る」ことである。「数覚」は感覚なので頭の良し悪しとは関係がない。フィールズ賞受賞数学者が数学に対する独自の考え方を披瀝し、自らの学習経験や留学生のエピソードを綴りながら、日本の数学教育に提言する。全篇に学ぶことの楽しさが溢れるエッセイ・対談集。石川塾長が本書を使って数学の面白さ、楽しさを伝授してくれます♡

在塾生 いつでも希望すれば通常授業の時間内に受講できます♡

単元学習のススメ♡算数専科:受講料

(小中高大学生も)1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(お母さん大人も)1時間500円(ひと月4回4時間2000円)

(教材資料施設費)ひと月1500円(新規塾生・大人の方)

御希望の方は 塾長まで! TEL 042-710-5768

歴史的かなづかひ⑧ 『私の国語教室』/福田恆存(ふくだ・つねあり)/文春文庫

「金色(こんじき)のちひさき鳥のかたちしていてふちるなり 夕日の岡(おか)に」与謝野晶子(よさの・あきこ)石川塾の朗読暗唱で誰もが始めに習う与謝野晶子の短歌です。「ちひさき」と書いて「ちいさき」と、「いてふ」と書いて「いちょう」と読みます。「てふてふ」なら「ちょうちょう」と読みます。どうしてでせうか。なぜそう読めるのでせうか。これから日本語の<歴史的かなづかひ>を皆さんと一緒に辿り遡っていきます。

「たこうございます」でも同様、語幹の「高」は「たか」「たこ」と変わってしまう。しかも、この変化を活用語尾のはうへ繰りこんでしまつて、語幹をそれぞれ「めで」「た」だけだとすると、文法上「活用の種類ははなはだ複雑になるので、語幹にも変化を起こすものがある」とだけ説明しておくべきであろうと言ふ。「言ふ」は「語幹が動かないという意識」のもとに「いう」と書いて「ゆう」とは書かぬといふ説明と全く正反対ではありませんか。しらふの人間の言葉とは考へられません。

(第一章「現代かなづかひ」の不合理)(続く)

漢字検定日 ☆ 1月30日(土) 申込×切 12月22日